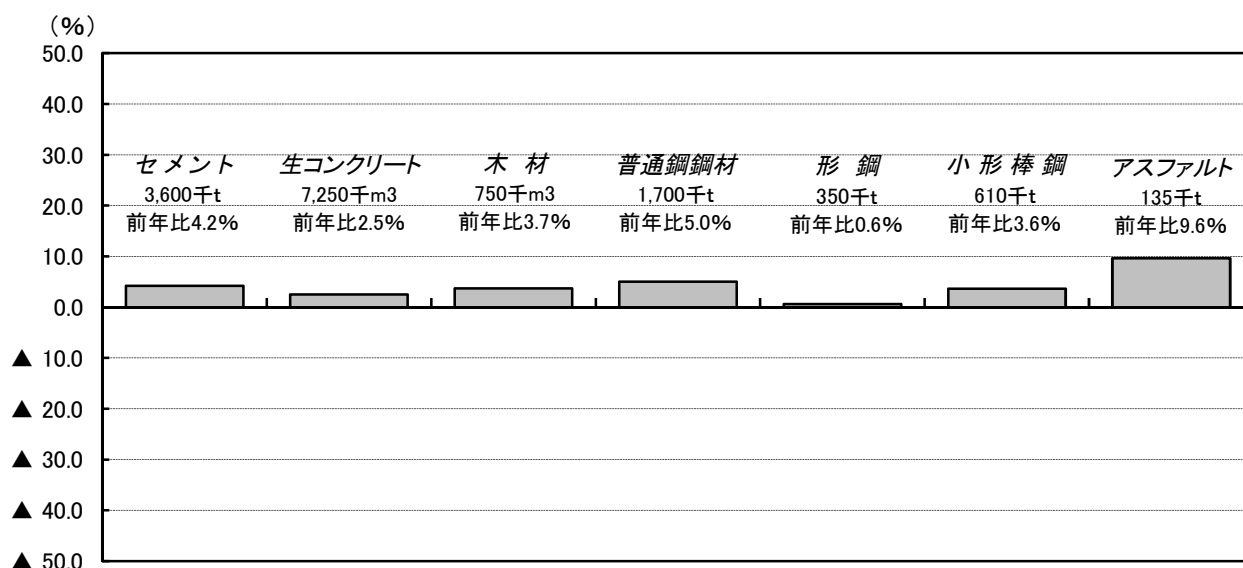


主要建設資材月別需要予測 < 平成29年2月分 >

1. 平成29年2月の主要建設資材の予測需要量



【セメント、生コンクリート】

セメントの需要量は3,600千t（前年同月比4.2%のプラス）、生コンクリートの需要量は7,250千m³（前年同月比2.5%のプラス）と予測される。

【木材】

木材の需要量は750千m³（前年同月比3.7%のプラス）と予測される。

【普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼】

普通鋼鋼材の需要量は、1,700千t（前年同月比5.0%のプラス）、形鋼の需要量は、350千t（前年同月比0.6%のプラス）、小形棒鋼の需要量は、610千t（前年同月比3.6%のプラス）と予測される。

【アスファルト】

アスファルトの需要量は、135千t（前年同月比9.6%のプラス）と予測される。

※ 平成29年2月分の主要建設資材需要量予測については、最新の統計調査結果（平成28年12月までに公表されたデータ）等を用いて算出しております。

2. 本予測の目的

建設資材（以下「資材」という。）の需給を安定化し、もって建設活動の円滑な実施を図ることを目的として、平成29年2月分の主要資材の需要予測を行うものである。

3. 対象資材等

セメント、生コンクリート、木材、普通鋼鋼材、形鋼、小形棒鋼及びストレートアスファルトの5資材7品目の国内における需要量の見通しである。

<セメント>

国内メーカーの国内販売量に海外メーカーからの輸入量を加えた内需量を対象としている。

「内需量」＝「国内販売量」＋「輸入量」

なお数値は、（一社）セメント協会「月別セメント販売実績」の値を用いて予測している。

<生コンクリート>

全国生コンクリート工業組合連合会組合員工場の出荷量とその他工場の推定出荷量とを加えた出荷量を対象としている。

「出荷量」＝「組合員工場出荷量」＋「その他工場推定出荷量」

なお数値は、全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会「全国生コンクリート出荷実績（月次）」の値を用いて予測している。

<木材>

国内メーカーの製材品出荷量を対象としており、建設向け以外の量を含んでいる。また、製材用素材として外材を含んでいる。

なお数値は、農林水産省「製材統計」の値を用いて予測している。

<普通鋼鋼材及び形鋼>

国内メーカーの国内建設向け受注量を対象としている。

なお数値は、（一社）日本鉄鋼連盟等の値を用いて予測している。

<小形棒鋼>

国内メーカー及び国内主要販売業者からの国内建設向け出荷量を対象としている。ただし、海外メーカーからの輸入量は含まれていない。

なお数値は、経済産業省の「鉄鋼需給動態統計調査」等の値を用いて予測している。

<アスファルト>

国内メーカーの建設向け内需量（燃焼用及び工業用分を除いている）と海外メーカーからの建設向け輸入量を加えた建設向け等内需量を対象としている。

なお数値は、石油連盟「石油アスファルト統計月報」の値を用いて予測している。

国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室			
課長補佐	鈴木	(内線24-863)	電話 03-5253-8111 (代表)
資材係長	三森	(内線24-864)	03-5253-8283 (夜間直通)
			FAX 03-5253-1555
インターネットアドレス		http://www.mlit.go.jp/statistics/details/kgvo_list.html	

主要建設資材月別需要予測 予測需要量及び実績の一覧表 <平成29年2月分>

資材名称	予測対象 (単位)	項目	平成27年度								平成28年度																
			第3四半期				第4四半期				第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期				
			10月	11月	12月	四半期計	1月	2月	3月	四半期計	4月	5月	6月	四半期計	7月	8月	9月	四半期計	10月	11月	12月	四半期計	1月	2月	3月	四半期計	
セメント	内需量 (千t)	実績(予測)	4091	3692	3789	11,572	2907	3454	3581	9,942	3318	3003	3486	9,807	3631	3210	3557	10,399	3758	(3,800)	(3,800)	11,358	(2,900)	(3,600)		6,500	
		前年実績値	4,247	4,027	4,010	12,284	3,343	3,600	3,713	10,656	3,526	3,289	3,691	10,506	3,795	3,233	3,620	10,648	4,091	3,692	3,789	11,572	2,907	3,454		6,360	
		伸び率(%)	▲ 3.7	▲ 8.3	▲ 5.5	▲ 5.8	▲ 13.1	▲ 4.1	▲ 3.6	▲ 6.7	▲ 5.9	▲ 8.7	▲ 5.6	▲ 6.7	▲ 4.3	▲ 0.7	▲ 1.7	▲ 2.3	▲ 8.1	2.9	0.3	▲ 1.9	▲ 0.2	4.2		2.2	
生コンクリート	出荷量 (千m3)	実績(予測)	8321	7488	7829	23,638	5750	7074	7223	20,048	6686	6004	6872	19,562	7376	6589	7237	21,203	7615	(7,500)	(8,000)	23,115	(5,750)	(7,250)		13,000	
		前年実績値	8,732	8,339	8,312	25,382	6,743	7,427	7,522	21,692	7,208	6,810	7,539	21,557	7,753	6,612	7,469	21,834	8,321	7,488	7,829	23,638	5,750	7,074		12,825	
		伸び率(%)	▲ 4.7	▲ 10.2	▲ 5.8	▲ 6.9	▲ 14.7	▲ 4.8	▲ 4.0	▲ 7.6	▲ 7.2	▲ 11.8	▲ 8.8	▲ 9.3	▲ 4.9	▲ 0.3	▲ 3.1	▲ 2.9	▲ 8.5	0.2	2.2	▲ 2.2	0.0	2.5		1.4	
木材	製材品 出荷量 (千m3)	実績(予測)	836	819	771	2,426	701	723	781	2,205	779	757	804	2,340	801	738	785	2,324	806	(875)	(775)	2,456	(725)	(750)		1,475	
		前年実績値	824	799	755	2,378	710	713	767	2,190	779	743	775	2,297	794	730	759	2,283	836	819	771	2,426	701	723		1,424	
		伸び率(%)	1.5	2.5	2.1	2.0	▲ 1.3	1.4	1.8	0.7	0.0	1.9	3.7	1.9	0.9	1.1	3.4	1.8	▲ 3.6	6.8	0.5	1.2	3.4	3.7		3.6	
普通鋼鋼材	建設向け 受注量 (千t)	実績(予測)	1741	1653	1612	5,006	1527	1619	1818	4,964	1747	1674	1624	5,045	(1,650)	(1,600)	(1,750)	5,000	(1,700)	(1,800)	(1,700)	5,200	(1,600)	(1,700)		3,300	
		前年実績値	1,878	1,714	1,657	5,249	1,674	1,610	1,730	5,014	1,652	1,608	1,778	5,038	1,713	1,544	1,632	4,889	1,741	1,653	1,612	5,006	1,527	1,619		3,146	
		伸び率(%)	▲ 7.3	▲ 3.6	▲ 2.7	▲ 4.6	▲ 8.8	0.6	5.1	▲ 1.0	5.8	4.1	▲ 8.7	0.1	▲ 3.7	3.6	7.2	2.3	▲ 2.4	8.9	5.5	3.9	4.8	5.0		4.9	
	形鋼	建設向け 受注量 (千t)	実績(予測)	396	374	358	1,128	336	348	402	1,086	396	383	374	1,153	(370)	(320)	(390)	1,080	(390)	(400)	(390)	1,180	(340)	(350)		690
			前年実績値	423	376	367	1,166	377	355	393	1,125	373	382	404	1,159	393	334	381	1,108	396	374	358	1,128	336	348		684
			伸び率(%)	▲ 6.4	▲ 0.5	▲ 2.5	▲ 3.3	▲ 10.9	▲ 2.0	2.3	▲ 3.5	6.2	0.3	▲ 7.4	▲ 0.5	▲ 5.9	▲ 4.2	2.4	▲ 2.5	▲ 1.5	7.0	8.9	4.6	1.2	0.6		0.9
	小形棒鋼	建設向け 出荷量 (千t)	実績(予測)	694	633	590	1,917	575	589	650	1,814	606	599	630	1,835	604	552	600	1,757	627	(690)	(620)	1,937	(600)	(610)		1,210
			前年実績値	757	675	631	2,063	639	622	699	1,960	677	629	714	2,019	696	608	642	1,947	694	633	590	1,917	575	589		1,164
			伸び率(%)	▲ 8.3	▲ 6.2	▲ 6.5	▲ 7.1	▲ 10.0	▲ 5.3	▲ 7.0	▲ 7.4	▲ 10.5	▲ 4.7	▲ 11.7	▲ 9.1	▲ 13.3	▲ 9.2	▲ 6.5	▲ 9.8	▲ 9.6	9.0	5.1	1.0	4.3	3.6		3.9
アスファルト	建設向け 販売等量 (千t)	実績(予測)	137	135	114	386	68	123	161	352	107	47	118	272	90	86	100	276	114	(135)	(115)	364	(70)	(135)		205	
		前年実績値	122	128	116	366	102	129	178	409	81	98	87	266	101	77	105	284	137	135	114	386	68	123		191	
		伸び率(%)	12.4	5.2	▲ 1.7	5.4	▲ 33.5	▲ 4.7	▲ 9.6	▲ 14.0	33.0	▲ 52.5	34.9	2.1	▲ 11.3	11.6	▲ 4.7	▲ 2.6	▲ 17.0	0.2	0.8	▲ 5.7	3.4	9.6		7.4	

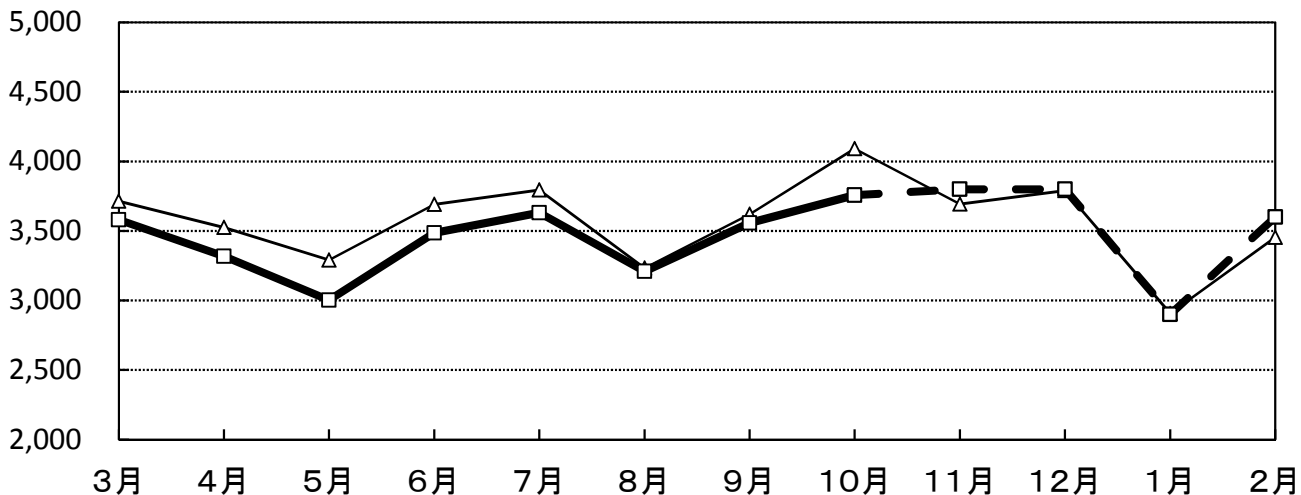
注1) 実績値のうち()のあるものは予測値、イタリック体は速報値である。それ以外の各月の数値は実績値である。

注2) 予測結果における最小の有効単位 … セメント(100千t)、生コンクリート(250千m3)、木材(25千m3)、普通鋼鋼材(50千t)、形鋼(10千t)、小形棒鋼(10千t)、アスファルト(5千t)。

注3) 伸び率(%)は、前年同月実績値に対するもので、▲印は減少を示す。

セメントの需要量推移

(単位:千トン)



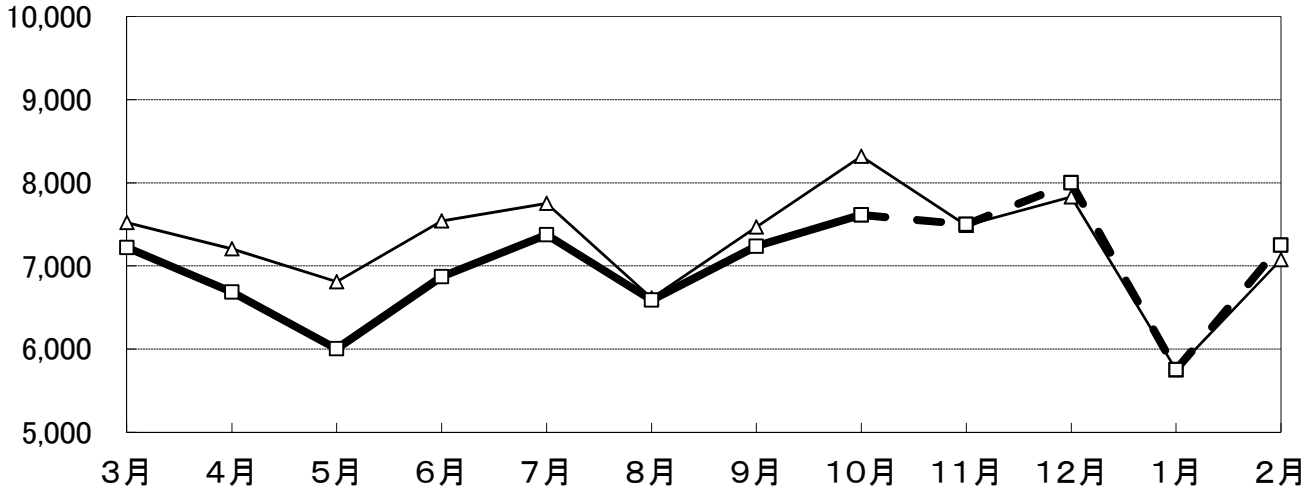
※破線は予測値

(実線部出典:一般社団法人 セメント協会)

※グラフの△は平成27年3月～平成28年2月、□は平成28年3月～平成29年2月

生コンクリートの需要量推移

(単位:千m³)



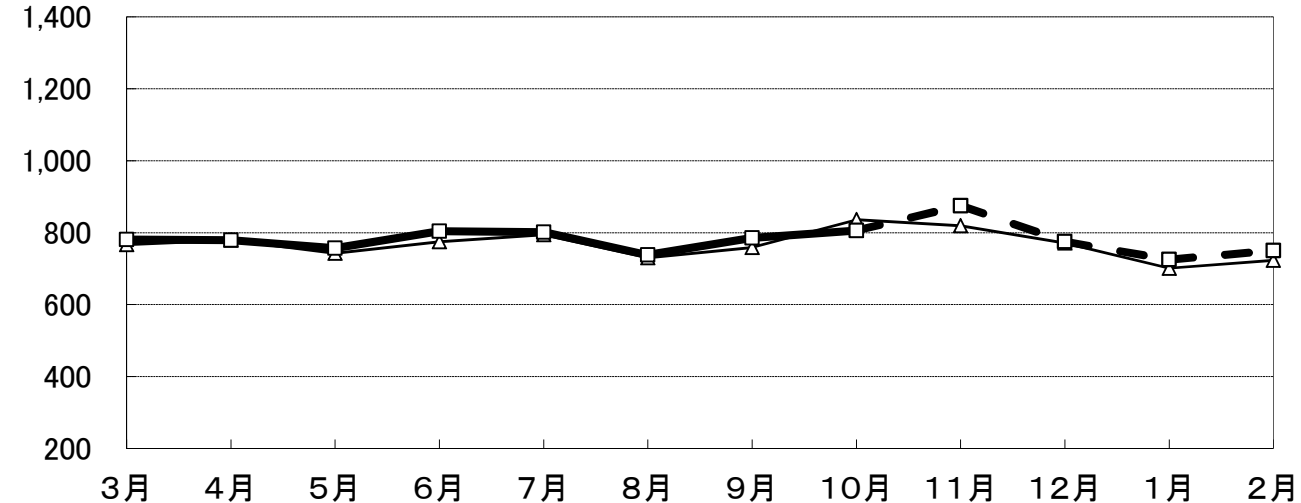
※破線は予測値

(実線部出典:全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会)

※グラフの△は平成27年3月～平成28年2月、□は平成28年3月～平成29年2月

木材の需要量推移

(単位:千m³)

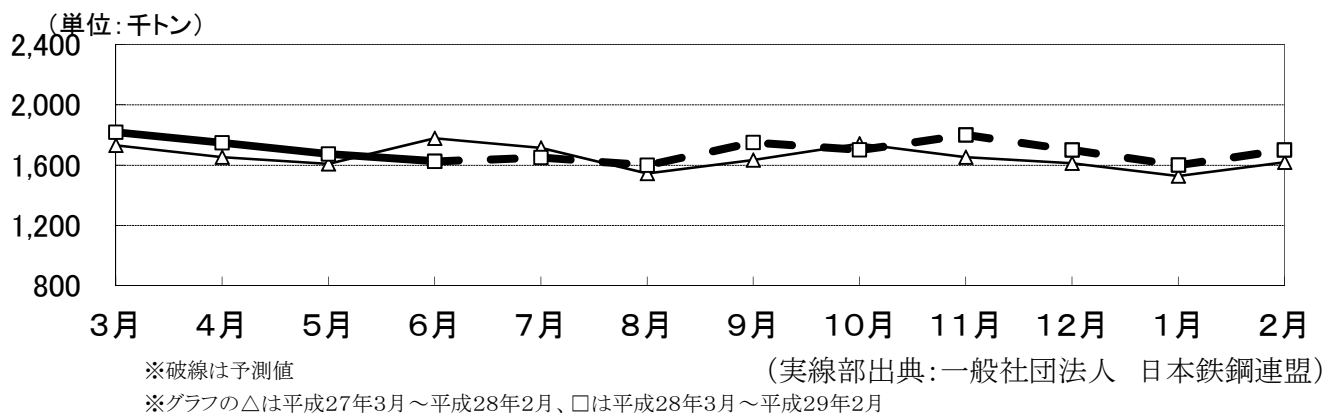


※破線は予測値

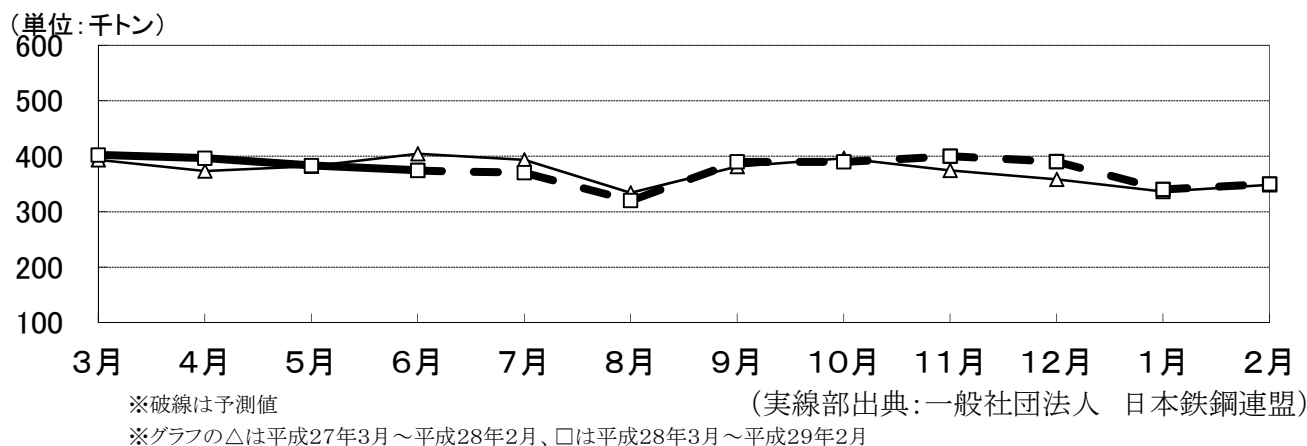
(実線部出典:農林水産省)

※グラフの△は平成27年3月～平成28年2月、□は平成28年3月～平成29年2月

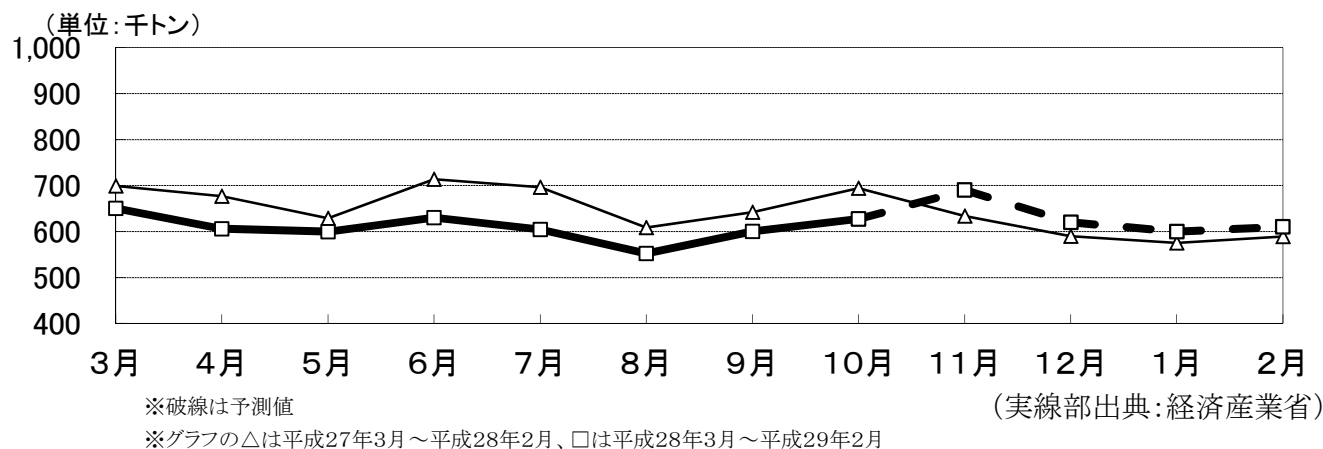
普通鋼鋼材の需要量推移



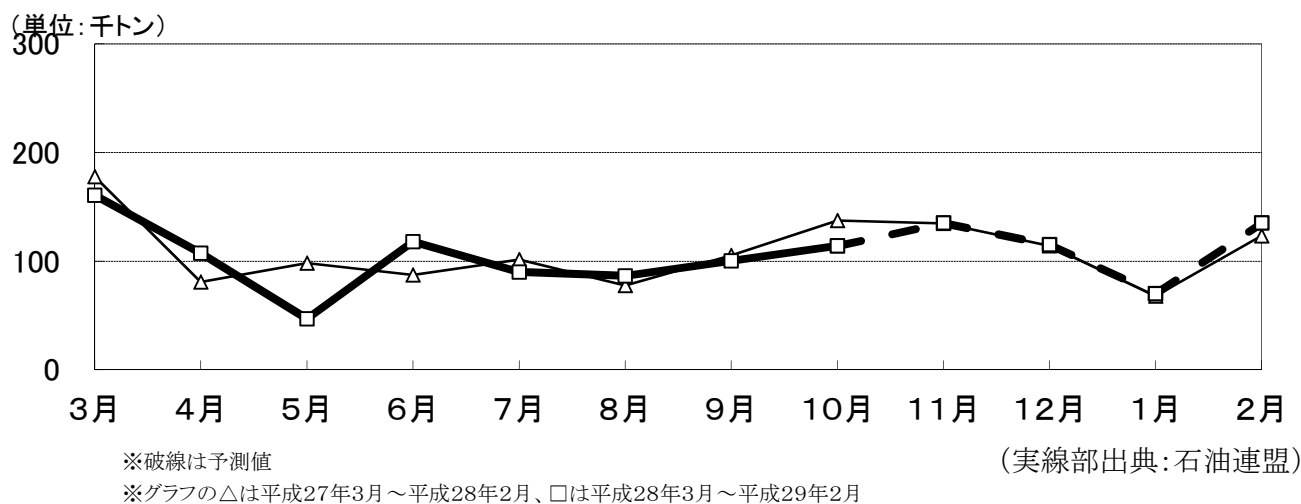
形鋼の需要量推移



小形棒鋼の需要量推移



アスファルトの需要量推移



<主要建設資材の国内需要量実績の推移>

		セメント (内 需 量)		生コンクリート (出 荷 量)		木材 (製材品出荷量)		普通鋼鋼材 (建設向け受注量)				アスファルト (建設向け等内需量)				
		千t	前年比(%)	千m3	前年比(%)	千m3	前年比(%)	形鋼 (建設向け受注量)		小形棒鋼 (建設向け出荷量)		千t	前年比(%)			
								千t	前年比(%)	千t	前年比(%)					
平成	9年度	76,573	▲ 7.1	167,292	▲ 7.2	21,103	▲ 13.5	28,642	▲ 6.6	7,303	▲ 10.0	11,373	▲ 3.9	4,117	▲ 3.5	
	10年度	70,719	▲ 7.6	153,308	▲ 8.4	18,924	▲ 10.3	25,715	▲ 10.2	6,399	▲ 12.4	10,555	▲ 7.2	3,777	▲ 8.3	
	11年度	71,515	1.1	151,167	▲ 1.4	18,396	▲ 2.8	26,863	4.5	6,704	4.8	10,724	1.6	3,823	1.2	
	12年度	71,435	▲ 0.1	149,483	▲ 1.1	17,282	▲ 6.1	28,024	4.3	6,896	2.9	11,001	2.6	3,804	▲ 0.5	
	13年度	67,811	▲ 5.1	139,588	▲ 6.6	15,196	▲ 12.1	26,003	▲ 7.2	6,010	▲ 12.8	10,695	▲ 2.8	3,580	▲ 5.9	
	14年度	63,514	▲ 6.3	131,413	▲ 5.9	14,271	▲ 6.1	25,829	▲ 0.7	5,614	▲ 6.6	10,700	0.0	3,343	▲ 6.6	
	15年度	59,687	▲ 6.0	123,735	▲ 5.8	14,042	▲ 1.6	25,177	▲ 2.5	5,704	1.6	9,827	▲ 8.2	3,229	▲ 3.4	
	16年度	57,569	▲ 3.5	118,982	▲ 3.8	13,446	▲ 4.2	25,066	▲ 0.4	5,623	▲ 1.4	9,725	▲ 1.0	3,014	▲ 6.7	
	17年度	59,089	2.6	121,549	2.2	13,161	▲ 2.1	24,703	▲ 1.4	5,659	0.7	10,089	3.7	2,478	▲ 17.8	
	18年度	58,985	▲ 0.2	121,903	0.3	12,791	▲ 2.8	25,781	4.4	5,926	4.7	10,991	8.9	2,401	▲ 3.1	
	19年度	55,506	▲ 5.9	111,881	▲ 8.2	11,912	▲ 6.9	24,984	▲ 3.1	5,616	▲ 5.2	10,508	▲ 4.4	2,323	▲ 3.2	
	20年度	50,087	▲ 9.8	101,009	▲ 9.7	10,809	▲ 9.3	21,240	▲ 15.0	4,738	▲ 15.6	8,722	▲ 17.0	1,882	▲ 19.0	
	21年度	42,732	▲ 14.7	86,030	▲ 14.8	9,282	▲ 14.1	17,384	▲ 18.2	3,696	▲ 22.0	7,360	▲ 15.6	2,302	22.3	
	22年度	41,614	▲ 2.6	85,278	▲ 0.9	9,498	2.3	18,473	6.3	3,791	2.6	7,450	1.2	1,796	▲ 22.0	
	23年度	42,650	2.5	87,964	3.1	9,217	▲ 3.0	19,243	4.2	3,973	4.8	7,759	4.2	1,739	▲ 3.1	
	24年度	44,577	4.5	92,099	4.7	9,380	1.8	20,604	7.1	4,314	8.6	8,234	6.1	1,565	▲ 10.0	
	25年度	47,705	7.0	98,850	7.3	10,232	9.1	21,920	6.4	4,886	13.3	8,824	7.2	1,455	▲ 7.0	
	26年度	45,551	▲ 4.5	94,014	▲ 4.9	9,249	▲ 9.6	21,071	▲ 3.9	4,570	▲ 6.5	8,289	▲ 6.1	1,329	▲ 8.6	
	27年度	42,668	▲ 6.3	87,077	▲ 7.4	9,211	▲ 0.4	19,897	▲ 5.6	4,481	▲ 1.9	7,698	▲ 7.1	1,288	▲ 3.2	
	平成二十七年度	4月	3,526	▲ 5.9	7,208	▲ 6.9	779	▲ 4.2	1,652	▲ 9.2	373	▲ 1.3	677	▲ 4.3	81	▲ 5.3
		5月	3,289	▲ 10.7	6,810	▲ 11.2	743	▲ 4.7	1,608	▲ 10.5	382	2.7	629	▲ 10.3	98	5.0
		6月	3,691	▲ 0.1	7,539	▲ 2.7	775	▲ 1.1	1,778	▲ 1.6	404	3.9	714	▲ 2.1	87	▲ 4.7
		7月	3,795	▲ 6.1	7,753	▲ 7.1	794	▲ 0.3	1,713	▲ 7.5	393	▲ 1.5	696	▲ 7.5	101	1.5
		8月	3,233	▲ 3.2	6,612	▲ 5.2	730	0.4	1,544	▲ 7.7	334	▲ 4.8	608	▲ 6.0	77	▲ 6.8
		9月	3,620	▲ 11.7	7,469	▲ 11.7	759	▲ 2.8	1,632	▲ 12.3	381	▲ 2.3	642	▲ 11.9	105	3.6
		10月	4,091	▲ 3.7	8,321	▲ 4.7	836	1.5	1,741	▲ 7.3	396	▲ 6.4	694	▲ 8.3	137	12.4
		11月	3,692	▲ 8.3	7,488	▲ 10.2	819	2.5	1,653	▲ 3.6	374	▲ 0.5	633	▲ 6.2	135	5.2
12月		3,789	▲ 5.5	7,829	▲ 5.8	771	2.1	1,612	▲ 2.7	358	▲ 2.5	590	▲ 6.5	114	▲ 1.7	
平成28年		1月	2,907	▲ 13.1	5,750	▲ 14.7	701	▲ 1.3	1,527	▲ 8.8	336	▲ 10.9	575	▲ 10.0	68	▲ 33.5
2月		3,454	▲ 4.1	7,074	▲ 4.8	723	1.4	1,619	0.6	348	▲ 2.0	589	▲ 5.3	123	▲ 4.7	
3月		3,581	▲ 3.6	7,223	▲ 4.0	781	1.8	1,818	5.1	402	2.3	650	▲ 7.0	161	▲ 9.6	
平成二十八年度	4月	3,318	▲ 5.9	6,686	▲ 7.2	779	0.0	1,747	5.8	396	6.2	606	▲ 10.5	107	33.0	
	5月	3,003	▲ 8.7	6,004	▲ 11.8	757	1.9	1,674	4.1	383	0.3	599	▲ 4.7	47	▲ 52.5	
	6月	3,486	▲ 5.6	6,872	▲ 8.8	804	3.7	1,624	▲ 8.7	374	▲ 7.4	630	▲ 11.7	118	34.9	
	7月	3,631	▲ 4.3	7,376	▲ 4.9	801	0.9					604	▲ 13.3	90	▲ 11.3	
	8月	3,210	▲ 0.7	6,589	▲ 0.3	738	1.1					552	▲ 9.2	86	11.6	
	9月	3,557	▲ 1.7	7,237	▲ 3.1	785	3.4					600	▲ 6.5	100	▲ 4.7	
	10月	3,758	▲ 8.1	7,615	▲ 8.5	806	▲ 3.6					627	▲ 9.6	114	▲ 17.0	
	11月															
	12月															
平成28年	1月															
2月																
3月																

(注2) 前年比欄の▲はマイナス。

(注3) イタリック体は速報値。

(注4) 平成23年2~6月の木材の需要量は、東日本大震災の影響によりとりまとめが行えない岩手県、宮城県及び福島県分を含まない数値であり、「前年度比」は、上記3県分を除いた数値を用いて算出している。

・セメント…(一社)セメント協会「月別セメント販売実績」

・生コンクリート…全国生コンクリート工業組合連合会・協同組合連合会
(全国生コンクリート出荷実績(月次))

・木材…農林水産省(製材統計)

・普通鋼鋼材、形鋼…(一社)日本鉄鋼連盟(鉄鋼統計月報)

・小形棒鋼…経済産業省「鉄鋼需給動態統計調査」

・アスファルト…石油連盟(石油アスファルト統計月報)